

絵本作家を招き 1年生特別授業

三島・中郷西中

三島市立中郷西中は

29日、三島市の絵本作家兼イラストレーター江頭路子さんを招き、1年生対象の特別授業を同校で行った。生徒は国語で学ぶ「兄やん」の挿絵を描いた江頭さんに作品作りへの思いを聞き、作品への理解を深めた。

江頭さんは挿絵を描く際に「作品の対象年齢や季節、登場人物の見た目も意識した」と明かし、原画を披露した。質疑応答もあり、「描くのにどれくらい時間がかかるか」との生徒の問いに、「描くものが決まれば5時間ほど」と答えた。加藤大登さん(13)は「今まで挿絵を気にしたことになかった。これからは注目して、挿絵からも話の内容を読み取りたい」と話した。



作品づくりへの思いを紹介した特別授業
＝三島市立中郷西中

H29.6.30
静岡新聞